7/30 Sunday

第17回

利根川いかだレース選手権inさかい

利根川を舞台に自作のいかだ48艇とゴムボートが熱戦！

第32回 さかいふるさと祭り

いざ勝負！66チームのいかだが利根川を走る！

7月30日（日）「さかいふるさと祭り」のフィナーレを飾る「利根川いかだレース選手権」が開催されました。復活後3年目となるいかだレースには、昨年よりも13チーム多い66チームが参戦。古河市の栗橋4号国道下から境大橋手前までの利根川上10kmのコースで、手作りのいかだによるスピード部門やアイデア部門、ゴムボート部門の3部門で競いました。

スピード部門では、1時間1分35秒で、山神町神和会の「神和会1号艇」が見事3連覇を果たしました。また、アイデア部門では、日本パリソンの「ものさと号」が優勝し、大きな桃がゴール直前に割れ、中から桃太郎ではなく「稀勢の里」が登場するというサプライズ演出で、会場からは歓声が上がりました。

ゴール地点のイベント広場（主管：境青年会議所）では、ステージイベントをはじめ、上棟式や流しそうめんといった職業体験コーナー、乗り物体験、高校生のアイデアで開催されたウォーターバルーンなど、ご家族連れで楽しめるアトラクションが盛りだくさん。なかでも、行列ができるほど人気だったのが、子ども向けのウォータースライダーや水鉄砲バトル、ちびっこプール、鮎のつかみどりなどが楽しめるコーナーで、終始多くの子どもたちで賑わいました。

テレビでも紹介されるほど注目が集まった「圏央丼グランプリ」では、11社の出展があり、道の駅さかいの「ローストビーフ丼」が優勝に輝きました。

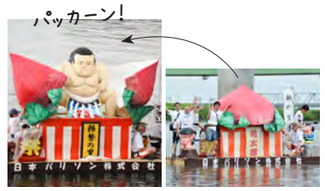
スピード部門

優勝

山神町神和会
「神和会1号艇」
タイム：1時間1分35秒

受賞コメント　3連覇するにあたりかなりのプレッシャーがありました。予習復習を繰り返し行い、実際のコースも走って何度も練習をしました。また来年も、今度は人と舟を総入れ替えして、チャレンジさせていただきたいです。

アイデア部門



優勝

日本パリソン
「ものさと号」

受賞コメント　2年連続準優勝でとても悔しい思いをしてきました。今回は「飾りが動くいかだ」をテーマに、桃太郎と思わせて実は稀勢の里という驚きを演出しました。休日返上で約2カ月半かけた力作です。来年も連覇を目指してがんばりたいです。

ゴムボート部門

優勝

Bブロック
西南医療センター病院G.B.T

受賞コメント　過去2回はスピード部門で出場し、沈没＆ビリということで、今回の優勝はうれしいです。来年はスピード部門でリベンジしたいです。

ゴムボート部門

優勝

Aブロック
チーム次世代育成

受賞コメント　初参加で、土浦の青年会議所の仲間との参加です。境町のように水辺のスポーツや遊びを通して、地域の魅力を発信したいです。

アイデア部門3位

自動車整備青年隊
「点検丸」

アイデア部門2位

ばんどう太郎
「ばんどう太郎丸」

スピード部門3位

住吉町住和会
「初号機」
タイム：1時間10分44秒

スピード部門2位

松岡町清水会
「ドロンボー号」
タイム：1時間3分23秒

圏央丼グランプリ

KEN OU DON GP

常陸牛を使用したローストビーフ丼がNo.1

いかだレースゴール地点のイベント広場では、圏央道沿いの地元の特産品を使った「圏央丼」の創作で競い合う「圏央丼グランプリ」（境町商工会青年部主催）が同時開催されました。第3回となる今回は、11店舗が参加し、見事道の駅さかいの「ローストビーフ丼」が優勝に輝きました。

順位	丼ぶり名（社名）	インター名	得票数
1位	ローストビーフ丼（道の駅さかい）	境古河	195票
2位	焼肉ブラック丼（ヨシムラミート）	つくば中央	98票
3位	キーマカレー丼（すずきや）	境古河	97票
特別賞	ロコモコ丼（GOOD DAY）	境古河	67票

圏央丼のいかだもレースに参加！

優勝した道の駅さかいの皆さん

ゴール地点には子ども達に大人気のイベントが盛りだくさん

水鉄砲バトル

鮎つかみどり

ウォータースライダー

ステージイベント

チーム科学部
鮎川敦子さん
（写真前列中央）
私たちの企画は賞には選ばれませんでしたが、実現することができてうれしいです。お客さんや自分たちみんなが楽しめるように考えて準備しました。皆さんに喜んでいただけてよかったです。

ウォーターバルーン

昨年の「境町高校生まちづくりアイデアソン」のアイデアが実現！　当日は約80人の方が、ウォーターバルーンを楽しみました。

境特産品早食競争

職業体験

乗り物体験